

平成28年第9回教育委員会

定例会議事録

平成28年9月16日

東久留米市教育委員会

平成28年第9回教育委員会定例会

平成28年9月16日午前10時00分開会

市役所6階 602会議室

議題 (1) 諸報告

- ①市立中学校における夏季休業日の変更について
- ②請願の受理について
- ③平成28年第3回市議会定例会について
- ④その他

出席者 (5人)

教 育 長	直 原 裕
委 員	尾 関 謙一郎
(教育長職務代理者)	
委 員	名 取 はにわ
委 員	細 田 初 雄
委 員	細 川 雅 代

東久留米市教育委員会会議規則第13条の規定に基づき出席を要求した者の職氏名

教 育 部 長	師 岡 範 昭
指 導 室 長	宍 戸 敏 和
教 育 総 務 課 長	小 島 信 行
学 務 課 長	廣 瀬 朋 子
生 涯 学 習 課 長	市 澤 信 明
図 書 館 長	岡 野 知 子
主幹・統括指導主事	富 永 大 優

事務局職員出席者

庶 務 係 長	鳥 越 富 貴
---------	---------

傍聴者 9人

◎開会及び開議の宣告

(開会 午前10時00分)

- 直原教育長 これより平成28年第9回教育委員会定例会を開会します。本日は全員出席です。
-

◎議事録署名委員の指名

- 直原教育長 本日の議事録の署名は尾関委員をお願いします。
○尾関委員 はい。
-

◎傍聴の許可

- 直原教育長 傍聴の許可に入ります。傍聴の方はいらっしゃいますか。
○鳥越係長 いらっしゃいます。
○直原教育長 それではお入りいただきます。

(傍聴者 入室)

◎議事録の承認

- 直原教育長 議事録の承認に入ります。7月15日に開催した第7回定例会、8月4日に開催した第8回定例会及び8月22日に開催した第7回臨時会の議事録について、ご確認いただきました。特に修正のご連絡はいただきませんでした。よろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

異議なしと認め、議事録は承認されました。

◎諸報告

- 直原教育長 諸報告に入ります。「①市立中学校における夏季休業日の変更について」から、順次、報告をお願いします。指導室長、お願いします。
○穴戸指導室長 昨年、市立中学校長会からの申し出を受け、平成28年度に全中学校で夏季休業期間を2日間短縮したことについて報告します。

本件については、昨年11月の時点で校長会と指導室とでの協議の中で確認した内容をすぐに報告すべきであったと考えます。夏季休業期間の短縮という多方面への影響がある内容について、大変遅くなったの報告となり申しわけありませんでした。合わせて市長部局に対しての連絡も不徹底でしたことをこの場でお詫びします。

夏季休業期間の短縮の必要性は次の2点です。第1は授業時数の確保のため、第2は学力向上のためです。授業時数の確保については各中学校で土曜日も活用し、授業時数の確保に努めていますが、土曜日に部活動の大会等が重なることがあるため、これ以上の確保が難しい状況でした。特に、平成28年度は暦の上での授業日数が201日間と例年よりも少ないことから、全中学校で夏季休業期間を短縮する必要性がありました。また、平成20年の学習指導要領の改訂を受け、平成24年度からは中学校で学習内容が増し、年間標準授業時数が980時間から1,015時間に増加しました。学習指導要領における学習内容は最低基準であり、確かな学習を確立することが求められます。これまでは学校行事等の精選を図り授業時数を確保してきましたが、余裕時数が厳しくなってきました。標準授業時数を上回って

学習指導を行う必要がありますので、夏季休業期間の短縮により学力向上を図る一助とする必要がありました。夏季休業期間の短縮の実施状況ですが、平成28年度には全7中学校で8月30日（火曜日）を始業式として、夏季短縮2日間を行いました。平成27年度は西中学校、南中学校、下里中学校、中央中学校の4校が8月31日（月曜日）を始業式として夏季短縮を1日間。また、平成26年度は南中学校1校が8月29日（金曜日）を始業式として、30日（土曜日）の授業を行って夏季休業を2日間行っています。

保護者等への説明についてですが、平成28年度当初の4月に各中学校が行う保護者会、または教育課程説明会等において年間行事予定表を全保護者に配布し、説明しています。学校だよりによって地域の方にもお知らせし、学校評議員会でも報告しています。

このように夏季休業については、2学期開始についても滞りなく実施できています。以上で指導室からの報告を終わります。教育委員会をはじめ、さまざまな関係機関に事後報告になってしまったことについてはお詫びします。

○直原教育長 この件については、私からも、事後報告になりましたことについてお詫び申し上げます。この件について、ご意見、ご質問はいかがでしょうか。

○名取委員 今年も夏季休暇は終わっています。全校でということになりますと、教育委員会としても知らなければいけないことだと思いますので、今後、このようなことがありましたら速やかにお知らせいただきたいと思います。さらに、ほかの件においても私たちが知らなければいけないことについて、きちんとご報告いただきますようお願いいたします。

ちなみに、来年の予定は決まっていますか。

○穴戸指導室長 今後については、十分注意して事前に報告します。申しわけありませんでした。来年度については、現段階では中学校で3日間の短縮を検討しているところです。確定するのが11月ごろになりますので、確定しましたら報告します。

○細川委員 夏季休業期間が市内中学校全部で同じ期間になるのはとても良いことだと思うので、できれば来年度は全学校で一緒に開始していただければと思います。

しかし、中学生は今年は30日に始業式があり、翌31日からは学力テストを実施しています。中学生は勉強もとても頑張っていますが、夏休みがこれ以上短くなってしまうのもどうかと思うので、3日間と言わず、このまま2日間でのよいのではないかと思います。

○名取委員 違う観点からなのですが、最近は小学校や中学校の教員が非常に過酷な労働を強いられていると、いろいろなところで言われています。授業時間が増えるということは、それだけ教員も忙しくなるということなので、過剰労働にならないよう、ワークライフバランスにも配慮していただきたいと思います。

○直原教育長 ほかにはよろしいでしょうか。なければ、「②請願の受理について」に入ります。図書館長から説明をお願いします。

○岡野図書館長 平成28年8月26日付で「中央図書館は直営のまま運営することを求める請願」を受理しましたので報告します。請願の趣旨としては、指定管理者による運営になると図書館のレベルが後退するのではないかと。また、図書館法第17条により図書館の無料原則があるため、指定管理者制度は図書館には馴染まないのではないかと趣旨でして、中央図書館は直営のまま運営することを求めますという内容です。本件と同様な請願はこれで6件の提出があります。

○直原教育長 この請願については、過去の請願と同様に、教育委員会としての運営方針が固

まった段階でこの請願に対する回答も行っていきたいと考えています。この件についてご質問等がありますか。よろしいでしょうか。

次に、報告事項「③平成28年第3回市議会定例会について」に入ります。教育部長から説明をお願いします。

○師岡教育部長 平成28年第3回市議会定例会について説明します。

本日資料として10点用意しました。平成28年第3回定例会会期日程表、平成28年第3回市議会定例会提出議案一覧表、議案第51号、各議案の提案理由、行政報告、市長報告、平成28年第3回定例会請願付託表、同じく陳情の一覧表、平成28年第3回定例会一般質問届出の一覧表、最後に、一般質問の答弁概要です。

先ず、平成28年第3回市議会定例会の日程ですが、9月1日（木）から21日（水）までの21日間の会期で開催されています。初日の1日には議案の上程・付託、行政報告、市長報告などが行われました。一般質問は5日から8日までの4日間、常任委員会は12日と13日の2日間、予算特別委員会は14日に開催されました。今後ですが、休会日を挟んで21日が最終日となっています。

次に、提出議案です。10件の議案が提出されています。教育委員会に関係するものは、1点目が「議案第51号 東久留米市特別職の職員で非常勤のものの報酬および費用弁償に関する条例の一部を改正する条例」です。特別区における非常勤特別職の報酬に係る住民訴訟で、「疾病等により勤務を遂行することができなくなった場合にも月額報酬の全額を支給することを認める条例の規定は、地方自治法第203条の2第2項の規定の趣旨に反し無効である」との判決が最高裁で確定したことを踏まえ、月額・年額報酬を受ける非常勤特別職について、任期、また、職務不能期間により日割り計算を行う規定を整備したものです。2点目ですが、「議案第56号 平成28年度東久留米市一般会計補正予算（第3号）」です。幾つかを取り上げますと、一つは、指導室が行う東京都委託事業があります。ここで補助単価が示されたことから、報奨費や需用費等の精算を行い、435万6,000円の減額要求をしました。二つ目は、来年度に行う教育センターの契約更新に際し、成美文化会館の5階の全部と4階の一部を返却することに伴う原状回復及び環境整備関連費用の金額です。委託費や工事請負費等で445万1,000円を要求しました。三つ目は、生涯学習課の文化財保護に関連するもので、市内柳窪の庚申塔を移設する際の修理費等補助金として15万円を要求しました。14日に行われた予算特別委員会では、指導室の要求に関連して教育センターの契約更新に当たり、大幅なスペースを返還することで賃借料を削減したことを評価する意見とともに、工事期間、物品の運搬先や原状回復などについての質問がありました。特に質問はなく、「議案第56号 平成28年度東久留米市一般会計補正予算（第3号）」は全員賛成で可決され、最終日の本会議で審議、採決される予定です。

次に、行政報告です。「東久留米市財政健全経営計画実行プランの平成28年度改訂について」、市長から報告がありました。昨年7月に作成された同実行プランについて、1年を経過した中で各担当所管における検討及び実施状況や、社会情勢変化などに照らして見直しを行ったものです。教育委員会がこの計画を挙げているのは、スポーツセンターのネーミングライツをはじめとした有料広告等の充実、教育センターの運営の見直し、中学校給食予約システムの更新、学校規模の適正化、図書館運営方法の見直し、小学校給食調理業務の外部委託推進、民間活力導入による防犯カメラの設置の7件です。これらの業務については計画

に従いまして着実に進めていきます。

続いて、市長報告です。「東久留米市保育サービスの施設整備・運営及び提供体制に関する実施計画の進捗状況等について」、市長から報告がありました。本実施計画で平成29年度に開設する予定であった本町一丁目の民間の認可保育所が諸般の事情により開設できなくなったこと、これにより計画策定時より定員の確保数が減員となること。市立保育園の民間化計画にあるしんかわ保育園について、施設整備の予定変更に伴う影響を勘案し、平成30年度のゼロ歳児から段階的に募集を停止し、在園児が卒園した後に閉園するとしていたことについて1年繰り下げることとしたことが説明されました。

続いて、請願です。請願付託表の中で教育委員会にかかわるものは、請願第26号及び請願31号の2件です。いずれも今後の図書館運営方針の検討に関するもので、これらは文教委員会に付託されました。請願書は添付のとおりで、請願項目は大きく分けて三つあります。一つ目が地区館の検証を求めること、二つ目が慎重な検討を求めること、三つ目が市民の意見を聞くことでした。

次に、陳情です。一覧表の中で教育委員会に関係するのは「28陳情第8号 中学校に固定学級として自閉症・情緒障害特別支援学級の早期設置を求める陳情」です。陳情書を添付していますので、後ほどご確認願います。

次に、一般質問です。届出順序及び内容の資料と答弁概要をお配りしています。議長を除く21人の議員から質問が出され、教育委員会関連では14人の議員から質問がありました。主な内容ですが、今後の図書館の運営方針等については永田委員、白石議員、間宮議員、阿部議員の4名から、特別支援教室については原議員から、教育センターの契約の見直しについては富田議員、野島議員から、教職員の業務負担軽減については佐藤議員から、東京オリンピック・パラリンピックに向けては小山議員、島崎議員、野島議員の3名から、文化財行政については村山議員から、国語力ステップアップ学習事業については島崎議員から、廃食油の利活用については津田議員から、第五小学校校舎棟建設の進捗状況については篠宮議員から、公共施設における水銀含有物の実態把握と対策については関根議員から質問がありました。詳しい答弁内容は後ほどご覧願います。

一般質問については9月5日から8日まで行われた後、13日に文教委員会が開催され、先ほど説明しました二つの請願が審査されました。さまざまな質疑、意見が交わされ、その後の採決においては請願第26号、請願第31号の両議案とも継続審議の動議が出され、採決した結果、2対2の可否同数で委員長採決となり委員長の否により継続審議は否決され、その後、改めて採決した結果、賛成1の賛成少数で不採択とすべきものとなっています。最終的な結果については最終日の本会議で審議、採決されます。

まだ最終本会議が残っているため途中経過の報告ですので、本日報告できなかった件に関しては次回の教育委員会で報告します。

○直原教育長 本件について、ご質問、ご意見等がありますでしょうか。よろしいでしょうか。ほかに報告事項はありますか。

○岡野図書館長 報告ではありませんが、図書館事業のご案内をさせていただきます。黄色い「図書館フェス2016」のチラシをご覧ください。昨年「ひとハコ図書館」ということで話題を呼びまして、今年度は10月15日と16日の2日間で開催することにしました。今年の特徴としては、多摩六都科学館や市内にある機械振興協会技術研究所のご協力、あるいは

は民間事業者である校正会社の鷗来堂、ボランティアで参加いただく市内の出版社などがあります。本にかかわるワークショップを実施することが特徴になっています。

「ひとハコ図書館」については東京都の人権センター、多摩地域の情報誌を出版している方や、図書館で職場体験をしている本市の中学生などに提案してもらいますが、20個ぐらいを考えています。なお、日程の設定については調整不足のため、当日の10月16日が市の総合防災訓練に当たっていますが、よろしければお出かけいただければと思います。

また、もう1枚は宮沢賢治に関するイベントのご案内になります。こちらも、昨年この図書館フェスをご縁に、市内在住で宮沢賢治の研究をされている方がご自身で収集されている資料を展示してくださるといものです。その方にご説明していただいたり、紙芝居をなさっているグループの方とコラボレーションもありまして、24日の土曜日には「宮沢賢治生誕120年」ということで、紙芝居の集いも開かれることになっています。

図書館が「港」のような形で、こういった市内あるいは関係所管と読書やいろいろな課題解決の仕事を進めていけるのはとてもありがたいことだと考えています。

○直原教育長 この件についてはよろしいですか。ほかに報告はありますか。

○名取委員 事務局にお願いがあります。教育委員会として、8月4日に東久留米市中央図書館と全ての地区館、8月22日には小平市中央図書館、8月24日には千代田区図書館の3箇所の図書館を視察しました。教育委員の仕事の一環だと思いますので、報告していただければと思います。

○岡野図書館長 先ほどの議会報告にもありましたが、ただ今、教育委員会において図書館の将来的な運営方法についての検討を進めていまして、そのための教育委員の皆様への情報提供の一環として、図書館の視察を行っていただきました。

東久留米市内4館の視察を8月4日に行いました。3館は指定管理者が導入されていますので各館を見ていただき、ひばりが丘図書館は東久留米エリアのマネージャーが館長を務めていますので、指定管理者から説明を受けました。続いて2館選びまして、一つには中央図書館を直営で運営している図書館として小平市の中央図書館を、もう1館は中央図書館を含む全ての図書館に指定管理者を導入している自治体として千代田区の千代田図書館の2館を訪問し、市・区の教育長や担当の方から説明を受けました。

小平市中央図書館は図書館の中では名の知れた図書館でして、地域史料を大変長きにわたって収集・保存しており、私どもの文化財が行っている仕事、古文書の整理ですとか、その古文書を使った市史編さんへの援助や市史編さんで行われた史料の保存を行っている図書館でして、先進的な図書館の一つであると言われていています。また、小平市は小さな地区館なのですが、仲町図書館が建て替えになり、これは妹島和世さんという大変著名な建築家の方のつくられた建物としても有名です。小平市のシティーセールスに活用し、公民館と図書館が併設されていること、ブルーベリーを使った産業振興なども含め関係所管が連携して市民協働しながら仲町図書館を軸に活動しているという話もありました。もう一つ、小平市では人材育成をどのように行っているのかについて伺いました。小平市では専門の職員、司書の採用は長く行っていないということで、どのような形で大きな図書館を運営しているのかを、教育長も含めご意見を伺いました。

千代田図書館については、こちらも今年10年目ということで指定管理者制度を導入した図書館としては日本で全国的に有名な図書館の一つです。そもそも三つの共同事業体という

ことで千代田の場合はヴィアックスという人材派遣会社、サントリーの関係のPRですとかシティーセールスをしている会社、そしてそれを全部まとめる、事業を取り仕切っている会社3社のコンソーシアムになっています。千代田においても、皆さんご存じの方も多いかと思いますが、コンシェルジュツアーという、行政等の視察だけではなく、一般の方も案内してもらえるツアーがあります。そういった形で館内をご案内いただいた後、区の担当者と指定管理者の館長から説明を受けました。千代田区は千代田図書館が開館した後、旧都立日比谷図書館、今は「日比谷図書文化館」という名称の施設になっていますが、そちらも指定管理者を導入して管理しています。

今年度、折しも両館を含めた、市内全館5館の指定管理者の募集をしていると伺いました。全部の運営を民間事業者に任せているわけですから、管理方法や、今議会でも問題になっていますが、選書の方法などについても伺うことができました。

そのような形で市内4館と、小平市、千代田区の二つの図書館を視察しましたので、教育委員の皆様に参加にさせていただき、今後、協議に入っていただきたいと思います。

◎閉会の宣告

○直原教育長 以上をもちまして、平成28年第9回教育委員会定例会を閉会します。

(閉会 午前11時16分)

東久留米市教育委員会会議規則第28条の規定により、ここに署名する。

平成28年9月16日

教育長 直原 裕（自 署）

署名委員 尾関 謙一郎（自 署）